

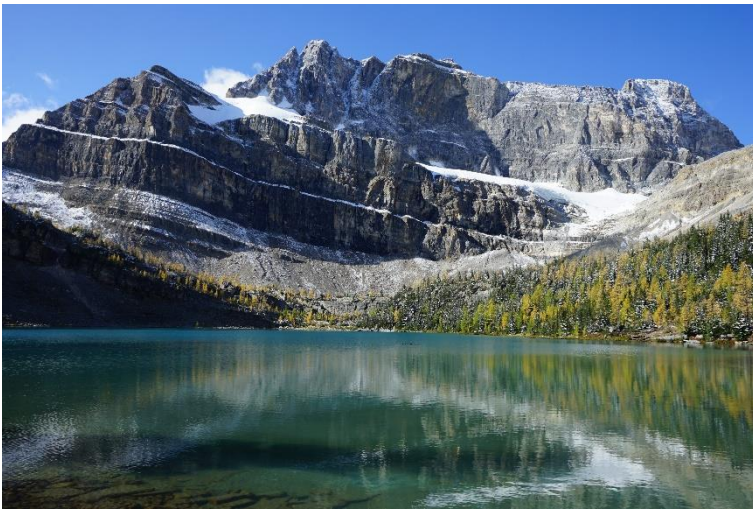
天溪 2017 年「紅葉のカナディアンロッキーとオーロラ 10 日間」

「紅葉のカナディアンロッキーとオーロラ 10 日間」を 9 月 12 日～9 月 21 日に行いました。

今年は月齢やホテル手配の関係から何時もより 1 週間ほど早くスタート。紅葉の様子が気になり、欧州ツアー時からチェックしていましたが、9 月に入ってもバンフは毎日 20 度を越す夏の陽気でした。ところが降り立ったカルガリーは黄色く色付いたアスペンの木が混じり、私達の訪れを待っていた様に秋を加速させる寒気を伴った偏西風の蛇行から数日間初冬並みの低温予報が出されていました。

＜カナディアンロッキーハイキング＞ 9 月 13 日～9 月 15 日

ツアー前半のハイライト、秘境スコークバレーは時ならぬ吹雪の入山になり、多い所で積雪 10cm、翌日のホッスル山一周も鉛色の冬景色に。ところが下山日は素晴らしい快晴で、その後訪れた景勝地のラーチバレー＆センチネルパスと合わせ黄葉のカナディアンロッキーを楽しみました。



(スコークレイク 9/15 日)



(ビックホーンシープの群れ 9/15 日)

○スコークバレー(9/13 日～9/15 日)





○ラーチバレー&センチネルパス(9/16 日)



(デンビークス 9/16 日)



<イエローナイフのオーロラ> 9月17日～9月20日

「3日滞在すればオーロラが見れる」と言われ、バンフより1000Km北の北緯62度に位置するイエローナイフ。何故か今年は暖かく、気温が8-16度あり、紅葉もバンフと似たり寄ったりで、バーチの木が黄に輝いていました。今月2回有った磁気嵐の影響では無いと思いますが、初日からオーロラの小規模爆発がおこり、天空を揺らすオーロラダンスは素晴らしく、大きな踊りが現れる度に歓声が上がりました。

最終日はボートを使ってコテージでのバーベキューとオーロラ鑑賞。日没後のトワイライトに浮かぶオーロラは幻想的な光を放ち、天空をかける白い波は夜更けまで夜空を賑わせていました。

今回はラッキーにも滞在3夜 全てオーロラを見ることが出来、そのレベルは5段階評価で初日5、2日目3、3日目4。秋のオーロラ鑑賞は冬に比べ暖かく、氷が張らないので湖面に写り、出現確率も冬と大差無いのでお勧めですが、飛行機、ホテルの手配が大変です。(為念)



(湖面に映るオーロラ 9/19 日)



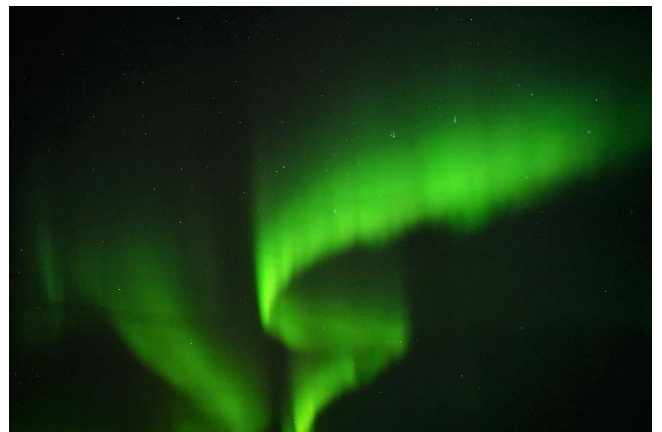
(9/17 日)



(9/17 日)



(9/18 日)



(9/18 日)



(9/19 日)



(9/19 日)



(イエローナイフの紅葉 9/19 日)

次回のツアーは 11 月 9 日スタートのヒマラヤン・トレッキング「アンナプルナ内院 13 日間」です。

内院の最高到達点は 4500m とさほど高くありませんが、周囲を 7000m 級の山々に囲まれ、標高差 4000m の壁を持つアンナプルナ I 峰 (8091m) が中央に鎮座する姿は圧巻です。

記 天溪 赤沼